

用語解説

3ページ

● ガバメントハンター

クマ等の捕獲を専門的に行う、狩猟免許を保有する公務員。

4ページ

● 産業教育手当

産業教育に従事する工業・農業・水産業の専門高校教職員に支給される手当。

● DOGE

政府効率化省 (Department of Government Efficiency) の略。

5ページ

● サンド・アライアンス

大阪・関西万博において「砂」を共通のモチーフとする8パビリオンと締結した国・地域間同盟。

6ページ

● アントレプレナーシップ教育

起業家精神とも呼ばれる、自ら枠を超えて行動を起こし新たな価値を生み出していく精神を育む教育。

● ペアレントトレーニング

環境調整や子どもへの肯定的な働きかけを学び、子どもの適切な行動の促進と不適切な行動の改善を目的とするトレーニング。

7ページ

● ネイチャーポジティブ (NP)

自然環境を保全するだけでなく、生物多様性の損失を防止し、回復させること。



野坂 道明
議員

選挙区 米子市
会派 自由民主党



**①NP（※）宣言後
②県市プールの統廃合**



伊藤 保
議員

選挙区 東伯郡
会派 民主とっとり



**記録的な不漁
沿岸漁業の存続対策は**

問 ①9月議会の提言を受けネイチャーポジティブ宣言と官民連携組織のプラットフォームが始動した。今後どのように社会実装を進めるのか②東山公園で米子市と連携しプールの統廃合を進めては。

答 ①提言を機に行政だけではなく投資家や都市部を巻き込んだ実験モデルの確立を目指し、投資メニューを整備し関係者と戦略を練りながら先手を打って社会実装を推進する②対等な負担関係から丁寧に議論し、まとまれば一緒にやる。国スポのスケジュールのずれも念頭に協議の場を考える。

高校出前講座



鳥取県議会では、主権者教育の取組として、新たに有権者となる高校生に議会や議員を身近に感じてもらい、主権者としての政治参加意識の醸成を図るため、議員が学校現場を訪問し、身近な行政課題等について高校生と意見交換を行う高校出前講座を開催している。

今年度は、10月16日に県立鳥取商業高校（鳥取市）で開催し、議員が同校1年生約150人と「議員に伝えたいこと、聞いてみたいこと」をテーマに活発な意見交換を行った。

参加した生徒からは、「議員と話すという機会が新鮮で面白かった」「テレビの中の人のイメージがあったが、親しみやすく親近感が湧いた」「自分が選挙に行ける歳になったら、しっかり調



べて生活をより良くしてくれる情熱、方針を持った人に一票入れたい」など、出前講座の取組に対する評価や、感想が多く寄せられた。

高校出前講座は、鳥取県議会として、来年度以降も引き続き実施していくこととしている。